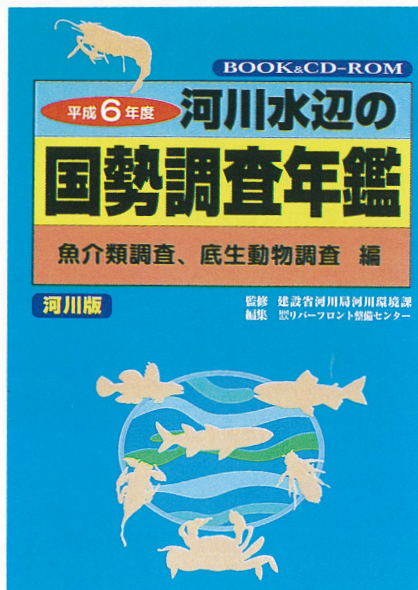


新刊図書の紹介

『平成6年度 河川水辺の国勢調査年鑑 河川版』



監修 建設省河川局河川環境課
編集 (財) リバーフロント整備センター
発行 (株) 山海堂
体裁 B5判、冊子、約80頁、CD-ROM、1枚
定価 各19,950円(税込み)

河川水辺の国勢調査年鑑(河川版)は、河川水辺の国勢調査として実施した生物調査(ダム区間を除く)の成果を一般の人々にも公表し、河川環境の基礎的な資料として活用されるとともに、広く意見の交換・交流が行なわれ、適切な河川環境の保全や管理等に貢献し、河川環境の研究に寄与するよう、平成2年度よりとりまとめられているものです。

平成6年度の生物調査結果をとりまとめた本書は、「魚介類調査、底生動物調査編」、「植物調査編」、「鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫类等調査編」の全3編です。また、平成5年度結果より、CD-ROM形式としていますが、本書では新たに検索機能の導入や、代表種の写真等のビジュアル化に努め、より使い易いものとなっております。

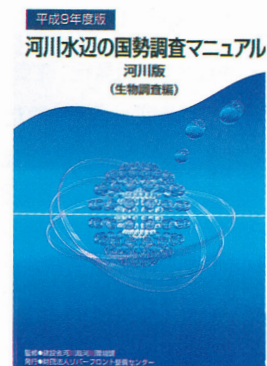
『平成9年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル [河川版] (生物調査編)』

平成2年度に「河川水辺の国勢調査」が開始されて以来7年が経過し、多くの関係者の努力により貴重で膨大な情報が蓄積され、活用されています。この間、多自然型川づくりを初めとする自然豊かな川づくりの取り組みが始まり、河川に関するさまざまな調査・研究活動も進んでいます。河川の自然環境について知り、考え、調和した取り組みを行なうことは、今や河川行政にとって当然のこととなってきています。

河川の自然環境に関する基礎データを系統的に収集整備する河川水辺の国勢調査は、このような河川行政の推進にあたり必要不可欠な情報となるものです。このため、河川水辺の国勢調査については、多くの方々からの助言を得て、平成2年度の調査着手以来逐次内容の充実を図ってきましたが、今般、現場におけるさまざまな問題点や調査データの活用等を総合的に考慮し、平成9年度版調査マニュアルとしてとりまとめました。今回の改訂にあたっては、調査内容の充実もさることながら、全国で収集される膨大な調査結果の信頼性の向上を図るため、現場における調査精度の確保に特に重点を置きました。

本書は書店で取り扱っておりませんので、ご購入は直接当センターへお願いします

販売担当：(財) リバーフロント整備センター
研究第2部 島田
TEL 03-3265-7121



監修 建設省河川局河川環境課
発行 (財) リバーフロント整備センター
体裁 B5判、冊子、493頁
定価 2,100円